

令和4年9月定例市議会

提案理由説明書

佐世保市

初秋の候を迎え、朝夕は、幾分しのぎやすさを感じる季節となりましたが、本日ここに9月定例会の開催をお願いいたしましたところ、ご出席賜りありがとうございます。

ただいま上程されました各議案の提案理由の説明に入ります前に、今回の補正予算の概要について説明申し上げます。

今回の補正予算は、6月に引き続き、国の『コロナ禍における「原油価格・物価高騰等総合緊急対策」』を受けて実施する「コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援」として、今後も安定した公共交通網の維持に資するための支援を行う基幹公共交通持続化支援事業費や、保護者負担額を増額することなくこれまでと同等の栄養バランスや量を保った給食を提供するための食材費の価格上昇相当分に係る学校給食費管理事業費及び私立保育所等運営費など10事業、合わせて2億6,981万円を計上いたしております。

また、新型コロナウイルス感染症対策として、各種相談対応や体制強化・検査等に係る新型コロナウイルス感染症対策事業費、及びマイナンバーカードの取得促進と行政手続のオンライン化の普及拡大及び地域経済の回復・活性化を図るため、カード取得者を対象に、抽選で本市の特産品等が当選するマイナンバーカード普及促進キャンペーン事業費の2事業、合わせて5億4,388万円を計上し、時短・外出自粛等影響関連事業者一時支援金給付事業費の終了に伴う執行残5,681万円を減額計上いたしております。

そのほか、国の補助決定などに伴うものとして、港湾施設改良事業の県営事業に対する本市負担金など1,760万円を計上するとともに、災害関連として、市道横手平松町線の地すべり災害認定に係る土木施設災害復旧費など1億878万円を計上したほか、保存工事のための事前調査業務を行う針尾送信所保存整備事業費など1億1,251万円を計上し、一般会計の合計で9億9,577万円を計上いたしております。

特別会計においては、競輪事業において、売上に係る消費税等の算定誤りが判明したことに伴う消費税及び地方消費税等納付経費568万円を計上いたしております。

企業会計においては、下水道事業において、中部下水処理場の汚泥脱水設備更新（機械・電気）工事に係る債務負担行為の補正を計上し、全会計合わせて10億145万円を計上いたしております。

それでは各議案につきまして提案理由を説明申し上げます。

第77号議案 令和4年度佐世保市一般会計補正予算（第6号）

今回の補正予算は、9億9,577万円でございます。この結果、予算の総額は、1,241億63万円と相成っております。

総務費でございますが、総務管理費におきまして、基幹公共交通持続化支援事業費など1億2,616万円を計上し、市民諸費におきまして、マイナンバーカード普及促進キャンペーン事業費1億4,050万円を計上いたしております。

民生費でございますが、社会福祉費におきまして、社会福祉施設整備補助事業費385万円を計上し、児童福祉費におきまして、私立保育所等運営費など2,374万円を計上いたしております。

衛生費でございますが、公衆衛生費におきまして、新型コロナウイルス感染症対策事業費など4億720万円を計上し、清掃費におきまして、し尿収集運搬費補助金393万円を計上いたしております。

農林水産業費でございますが、農業費におきまして、農業用燃油助成事業費308万円を計上するとともに、畜産業費におきまして、農業生産資材価格高騰対策事業費（代用乳）1,492万円を計上したほか、水産業費におきまして、漁業用燃油助成事業費8,431万円を計上し、水産センター機能強化事業費726万円を減額計上いたしております。

商工費でございますが、商工費におきまして、時短・外出自粛等影響関連事業者一時支援金給付事業費5,681万円を減額計上いたしております。

土木費でございますが、道路橋りょう費におきまして、前畑崎辺道路整備事業費4,879万円を計上いたしております。

港湾費でございますが、港湾管理費におきまして、港湾計画促進事業費400万円を計上し、港湾建設費におきまして、港湾施設改良事業の県営事業に対する本市負担金975万円を計上いたしております。

教育費でございますが、教育総務費におきまして、私立幼稚園等運営費686万円を計上するとともに、社会教育費におきまして、針尾送信所保存整備事業費2,062万円を計上し、保健体育費におきまして学校給食費管理事業費5,335万円を計上いたしております。

災害復旧費でございますが、農林水産施設災害復旧費におきまして、10箇所分、2,178万円を計上し、土木施設災害復旧費におきまして、1箇所分、8,700万円を計上いたしております。

これらの経費を賄う財源といたしまして、

国庫支出金 6億5,338万円

県支出金 1億2,924万円

市債 3,700万円

繰越金など 1億7,615万円

をそれぞれ計上いたしております。

なお、令和4年度から令和5年度までの継続年期設定事業である本庁舎リニューアル事業及び水産センター機能強化事業について、物価高騰の影響による資材価格の上昇などに伴う継続費の補正や、日本遺産「鎮守府」の拠点施設となる、させぼ立神近代化歴史公園の整備及び管理運営について、官民連携手法（DBO方式）での実施に係る債務負担行為の補正のほか、繰越明許費及び地方債の補正につきましても、所定の様式によりご審議願うものがございます。

第78号議案 令和4年度佐世保市競輪事業特別会計補正予算（第1号）

今回の補正予算は、消費税及び地方消費税等納付経費568万円を計上いたしております。

第79号議案 令和4年度佐世保市下水道事業会計補正予算（第1号）

今回の補正予算は、中下水処理場の汚泥脱水設備更新（機械・電気）工事に係る債務負担行為の補正につきまして、所定の様式によりご審議願うものがございます。

第80号議案 地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例制定の件

地方公務員法の一部を改正する法律の施行による定年年齢の段階的な引き上げや、管理監督職勤務上限年齢制、定年前再任用短時間勤務制の導入等に伴い、関係条例の規定を整備するものがございます。

第81号議案 佐世保市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例制定の件

国家公務員に準拠し、非常勤職員の育児休業の取得要件の緩和等を行うとともに、地方公務員法の一部を改正する法律の施行による定年年齢の引き上げに伴う育児休業等の取得対象職員に関する規定を整理するものがございます。

第82号議案 佐世保市職員退職手当支給条例の一部改正の件

国家公務員に準拠し、非常勤職員に対する退職手当支給の適用要件を緩和するとともに、失業者の退職手当における失業等給付の受給期間の特例を設けるなど、所要の改正を行うものがございます。

第83号議案 佐世保市印鑑条例の一部改正の件

印鑑登録証明書の交付について、オンラインによる申請を行うことができるよう規定を設けるものがございます。

第 8 4 号議案 佐世保市議会議員及び佐世保市長の選挙における選挙運動用自動車の使用及びポスター等の作成の公営に関する条例の一部改正の件

公職選挙法施行令の一部改正に伴い、市議会議員及び市長の選挙運動用自動車の使用及びポスター等の作成の公営に要する経費に係る限度額を引き上げるものでございます。

第 8 5 号議案 佐世保市手数料条例の一部改正の件

長期優良住宅の普及の促進に関する法律の一部改正に伴い、建築行為を伴わない既存住宅における長期優良住宅の認定申請について規定を設けるとともに、所要の改正を行うものでございます。

第 8 6 号議案 佐世保市営住宅条例の一部改正の件

佐世保市営住宅長寿命化計画に基づき、小浜住宅を用途廃止するものでございます。

第 8 7 号議案 佐世保市子ども・子育て会議条例の一部改正の件

子ども・子育て支援法の一部改正に伴い、条文中の引用条項を整理するものでございます。

第 8 8 号議案 させぼ立神近代化歴史公園の管理に関する条例制定の件

させぼ立神近代化歴史公園を設置し、指定管理者制度を導入するものでございます。

第 8 9 号議案 佐世保市水道局企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正の件

地方公務員法の一部を改正する法律の施行による定年年齢の引き上げ等に伴い、所要の改正を行うものでございます。

第 9 0 号議案 工事請負契約締結の件

新田住宅 4 番館建替（建築）工事に関し、契約金額 2 億 6, 3 1 5 万 1, 9 0 0 円で、山口弘工務店・大昭建設共同企業体と請負契約を締結するものでございます。

工事の概要は、鉄筋コンクリート造 5 階建て、延べ面積 1, 1 6 9. 8 4 平方メートルの建築を行うものでございます。

第 9 1 号議案 工事請負契約締結の件

前畑崎辺道路道路改良（その 3）工事に関し、契約金額 2 億 5, 1 2 1 万

3, 600円で、谷山建設・西日本建設共同企業体と請負契約を締結するものでございます。

工事の概要は、前畑崎辺道路の切土区間において掘削、法面工事等を行うものでございます。

第92号議案 工事請負契約締結の件

俵ヶ浦地区港湾施設整備工事に関し、契約金額9億9,021万6,700円で、トモダ・西部工建・マサオ興産共同企業体と請負契約を締結するものでございます。

工事の概要は、俵ヶ浦地区港湾施設整備に伴う地盤改良工、基礎工及び本体工を行うものでございます。

第93号議案 佐世保市有財産無償譲渡の件

橋口農作業準備休憩施設建物を認可地縁団体上橋川内区に無償で譲渡するものでございます。

第94号議案 佐世保市有財産取得の件

中央消防署干尽出張所及び西消防署宇久出張所に更新配備いたします高規格救急自動車2台を6,265万6,000円で購入するものでございます。

第95号議案 佐世保市有財産取得の件

東消防署東彼出張所に更新配備いたします水槽付消防ポンプ自動車1台を7,205万円で購入するものでございます。

第19号報告 令和4年度佐世保市一般会計補正予算（第5号）市長専決処分報告の件

前畑崎辺道路道路改良（第1トンネル）工事について、本年5月の掘削作業中における地盤変動が確認されたことに伴い、大型土のうを使用した押え盛土による応急対策を行ったところでございますが、これらの応急対策に加え、建物等事前調査や法面对策工事などの追加の対策を実施する必要が生じ、早急に取り組む必要があったことから、所要額の追加及び継続費の変更について、地方自治法第179条の規定により専決処分いたしましたので報告し、その承認をお願いするものでございます。

第20号報告 令和4年度佐世保市水道事業会計補正予算（第2号）市長専決処分報告の件

令和2年12月に大塔町で発生した配水管破裂事故により相手方が受けた被害に対して、相手方との協議が成立し、早急に対応する必要があった

ことから、所要額の追加を、地方自治法第179条の規定により専決処分いたしましたので報告し、その承認をお願いするものでございます。

第21号報告 工事請負契約（変更契約）締結、建物明渡等請求訴訟の提起及び和解の申立て並びに損害賠償の額の決定に係る市長専決処分報告の件

契約金額に係る工事請負契約の変更契約の締結、市営住宅使用料滞納者に対する建物明渡等請求訴訟の提起及び和解の申立て並びに市道の管理瑕疵等に係る損害賠償の額の決定について、地方自治法第180条の規定により専決処分いたしましたので、報告するものでございます。

第22号報告 佐世保市宇久ターミナルビルの指定管理者の指定に係る市長専決処分報告の件

平成30年12月定例会で宇久ターミナルビルの指定管理者として指定の議決をいただきました株式会社零が、本年9月1日付で株式会社涼夏に吸収合併されることに伴い、指定管理の残期間となる9月1日から令和6年3月31日までの間、株式会社涼夏を指定管理者に指定することについて、地方自治法第179条の規定により専決処分いたしましたので報告し、その承認をお願いするものでございます。

以上、何とぞよろしくご審議のうえ、ご賛同賜りますようお願い申し上げます。

引き続きまして、お許しをいただき、新型コロナウイルス感染症に係る対応状況等及び6月定例会から今日までの市政の重要事項について報告申し上げます。

【新型コロナウイルス感染症に係る対応状況等について】

ご報告の前に、まずもって新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、日々ご協力、ご対応をいただいている市民の皆様、議員の皆様、事業者等の皆様に対し、改めて心よりお礼を申し上げますとともに、第7波に入り、爆発的な感染となったことで、これまで以上に医療提供体制がひっ迫する中、リスクを抱えながら多大なるご尽力をいただいている医療従事者の皆様に心から感謝とおねぎらいを申し上げます。

本市における感染状況としましては、第6波が、165日間で1万2,000人を超える感染となりましたが、第7波はこれを上回り、50日余りで第6波の陽性者数を超える、これまでにない爆発的な感染となっており、8月末現在で2万2,000人に迫る勢いとなっております。

また、本市においては、県内でも早い時期から感染拡大が始まり、感染

段階は、7月19日から「レベル2-II」に引き上げられ、8月に入ると1日当たり新規陽性者数が、たびたび500人を超える高い水準が続き、過去最高を更新することとなりました。

感染の特徴としましては、全世代にまんべんなく広がっておりますが、子どもから働き盛りの40代までが約7割を占めており、若い世代ほど多い状況にあります。

症状については、陽性者の約98%が軽症者であり、中等症以上の方は、2%程度にとどまっております。

しかし一方で、入院を要するのは、重症化リスクが高い高齢者等が大半を占めており、その増加により、コロナ対応病床がひっ迫することにもつながりました。

このような状況を受け、県におかれては、病床確保計画に基づくフェーズを、8月4日から最高ランクの「緊急時レベル2」に引き上げるとともに、コロナ対応病院及び病床を拡大し、佐世保県北医療圏で167床を確保されております。

本市といたしましても、医療提供体制や救急医療が崩壊しないよう、症状に応じた受診等について、ホームページ等を通じて、市民の皆様への注意喚起や呼びかけを行ったところです。

ワクチンについては、4回目の接種では対象である高齢者のうち、約45%の方が接種済となっております。

なお、4回目接種のワクチンに関し、当初は、モデルナ社製のみとしておりましたが、9月12日以降の接種分からは、各医療機関において、ファイザー社製ワクチンも接種できるように変更いたしました。

また、オミクロン株に対応したワクチンにつきましては、早ければ今月中旬以降にも接種可能になるという報道等もあっておりますので、今後も引き続き国や県の情報を収集し、決定後できる限り速やかに対応できる体制を構築するとともに、効果的な広報周知に努めながら、より多くの市民の皆様にご接種していただき、重症化予防をさらに進めてまいりたいと考えております。

次に、本市の感染症にかかる経済対策についてでございます。

本市におきましては、新型コロナウイルス感染症対策及び原油価格・物価高騰等対策として、状況に応じ支援を実施してまいりました。

今回の補正予算においても、先に述べましたとおり、物価高騰等の影響が長期化し価格転嫁が困難な分野への継続的支援や物価高騰の影響が顕著となっている生活者及び事業者支援として、必要な対策を速やかに行うこととしております。

また、先の6月定例会でご承認いただきました電子地域通貨・させばe振興券発行事業につきましても、10月下旬の販売に向け準備を進めて

おり、本市経済の回復、さらなる活性化へ向け、感染症対策に気を配りながら、適時適切に施策を推進してまいります。

第7波は、連日多くの新規陽性者が発生したため、医療機関におけるコロナ対応病院の運営に支障を来し、陽性者の全数把握及び全員の健康観察を行う保健所の対応も困難を極めることとなりました。

このようなことから、国は、「緊急避難措置として、都道府県の判断で、発生届の対象者を高齢者等の重症化リスクの高い方に限定できるようにする」などの方向性を示し、その後、「全国一律の導入については、今後の感染状況を慎重に見極めながら検討する」との考えを示されました。

これを受け、県におかれては、昨日、「全数把握を見直すこととし、本日9月2日に、国に対し届出を行う」と表明されました。

本市といたしましても、全数把握の見直しについては賛同の立場ですが、実際の運用については課題もありますことから、医療機関等のご理解を得たうえで、詳細につきましては、県などと連携しながら見直しを進めるとともに、全国一律の取扱いとなった際には、国が示す指針等に基づき、迅速かつ適切に対応できるようにしてまいりたいと考えております。

コロナ禍も3年目となり、コロナ感染症が私たちの生活の隅々にまで、少なからず影響を与えておりますが、そのような中であっても、社会経済活動を継続しつつ、経済の回復、さらには発展につなげることができるよう注力してまいりますので、市民の皆様、議員の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

【ショートフィルム「宇久島」第11回国際短編映画祭観光映像大賞受賞について】

6月14日に、一般社団法人宇久町観光協会にて制作された観光動画「宇久島」が、アジア最大級の国際短編映画祭であるショートショートフィルムフェスティバル&アジアにおいて、「第11回観光映像大賞 観光庁長官賞」を受賞されました。

これは、全国の観光プロモーション映像・映画・ビデオの中から、観光振興という観点で最も創造性、話題性に優れた作品として選出されたものです。

この作品は、現代の旅行者が、宇久島に伝わる平家盛公の足跡をたどり思いを馳せながら、今なお息づく島の人々の生業や文化に触れる中で、いつしかシンクロする過去と未来を描いた物語で、宇久島に伝わる伝説と歴史が、島の壮大な景観とともに映像化されました。撮影に当たりましては、島民の皆様の多大なご協力とあたたかいおもてなしをいただいたと伺っております。

本市といたしましてもこの受賞を契機といたしまして、宇久島の魅力をさらに多くの方々に感じていただけますよう、引き続き関係各所と連携を図りながら、情報発信の強化に努めてまいりたいと存じます。

市民の皆様におかれましてもこの動画を是非ご覧いただき、本市観光資源のすばらしさを再認識していただくとともに、お知り合いの方々にもご紹介いただきますようお願いいたします。

【最重点課題等に係る政府要望について】

8月24日、25日の2日間にわたり、佐世保市議会議長、副議長とともに、令和5年度における政府要望を実施してまいりました。

「西九州自動車道の整備促進」、「佐世保港におけるすみ分けの推進」など本市の最重点課題13項目及び「道路整備に係る財源等の確保」など重点課題12項目について、国土交通省、外務省、防衛省、財務省に、本市の現状・課題を説明するとともに、事業の推進、事業費の確保等について要望いたしました。あわせて、地元選出の国会議員の皆様にも、事業推進についてご支援いただけるようお願いし、実りある要望活動を行うことができました。

今後も議会と一体となって、本市の重要施策及び事業の実施促進に努めてまいりたいと存じますので、引き続きお力添えを賜りますようよろしくお願い申し上げます。

【JR佐世保線振子型車両の導入等について】

平成31年3月に長崎県と佐世保市及びJR九州の3者で合意したJR佐世保線の輸送改善につきまして、令和元年度から4年度まで県事業として実施された、ロングレール化や路盤強化などの佐世保線高速化整備事業は概ね完了し、9月23日の西九州新幹線の開業に合わせて、カーブの区間で通過速度の向上が図られる車両いわゆる振子型車両が、1日10本同路線を運行されます。

このうち、1編成6両が県北地域の佐世保市、平戸市、松浦市、佐々町に関する写真やイラストをデザインしたラッピング列車として約3か月間、九州内を運行いたします。

この振子型車両の運行開始を記念して、9月17日には、長崎県主催でラッピングした振子型車両の出発式が開催されます。

また、かねてから本市からも要望しておりましたJR佐世保線へのICカード導入につきましては、先般JR九州、長崎・佐賀両県において、令和6年度導入に向け取り組むことの発表があり、JR佐世保線等の利用者の利便性向上を期待するところでございます。

本市としましては、今後も九州新幹線西九州ルート未整備に係る動向等を注視しながら、県およびJR九州に対しましても佐世保線等の更なる

輸送改善を求めてまいります。

【全国大会における佐世保勢の活躍】

7月26日から28日に、東京都で開催された「全国高等学校定時制通信制体育大会 第55回卓球大会」において、男子団体に佐世保中央高等学校が長崎県代表として出場し、優勝されました。

また、8月16日、17日に、宮城県で開催された「第53回全国中学校体操競技選手権大会」において、女子種目別の跳馬に聖和女子学院中学校3年生の川上めい選手が長崎県代表として出場し、第2位となりました。

さらに、8月24日に福島県で開催された「第53回全国中学校柔道大会」において、女子個人戦40kg級に小佐々中学校2年生の小宗紘奈選手が長崎県代表として出場し、第2位となりました。

これらのご活躍は、選手ご自身はもとより選手を支える関係者の皆様の絶え間ない努力がもたらした成果であり、佐世保市民の大きな誇りであるとともに、全国に「させぼ」を大きくアピールしたものであると思っております。

以上、新型コロナウイルス感染症に係る対応状況等及び市政の重要事項について報告申し上げましたが、今後とも、市政全般にわたり、議員皆様方からご意見、ご提案を賜りながら市政を推進してまいりたいと存じますので、何とぞよろしくお願い申し上げます。